

高齢者への金銭的虐待 Financial Elder Abuse

CANHR is a private, nonprofit 501(c)(3) organization dedicated to improving the quality of care and the quality of life for long term care consumers in California.

高齢者への金銭的虐待とは？

カリフォルニア州では、高齢者は**65歳以上**の人と定義されます。

カリフォルニア州州法では、高齢者虐待は刑事と民事の両方である可能性があります。

刑事事件としての高齢者虐待は、高齢者の財産または個人情報に関連して、窃盗、横領、偽造、もしくは詐欺を禁止する法規に違反、または個人情報窃盗を禁止する刑法の**第530.5項**

(**Section 530.5 of the Penal Code**) に違反し、かつ被害者が高齢者であることを知っているまたは当然知っていると考えられる人物に発生し、奪われたまたは取得された金銭、労働、品物、役務、または不動産もしくは個人財産の価値が**950ドル**を超える場合は、郡刑務所での**1年以内**の懲役、または州刑務所での**2年、3年、もしくは4年**の懲役に科せられ、奪われたまたは取得された金銭、労働、品物、役務、または不動産もしくは個人の財産の価値が**950ドル**を超えない場合は、**1,000ドル以下**の罰金、郡刑務所での**1年以下**の懲役、または罰金および懲役の両方に科せられます。(刑法**第368項 (Penal Code Section 368)**)

民法では、高齢者者への金銭的虐待をある人物または組織が次のいずれかを行った場合と定義しています。(福祉および施設法**第15610.07 (Welfare & Institutions Code Section 15610.07)**)

1. 高齢者の不動産または個人財産を、不正使用のためにもしくは詐欺の意図で、またはその両者のために、取る、着服する、私物化する、取得する、または保持する。
2. 高齢者の不動産または個人財産を、不正使用のためにもしくは詐欺の意図で、またはその両者のために、取る、着服する、私物化する、取得する、または保持することを手伝う。
3. 高齢者の不動産または個人財産を、不当威圧によって取る、着服する、私物化する、取得する、もしくは保持する、または不当威圧によって取る、着服する、私物化する、取得する、もしくは保持することを手伝う。

金銭的虐待を認識する方法

1. 取引に関する虐待を示す手がかり

- 高齢者が銀行に行けない場合に銀行の**ATM**から非常に多額の現金が引き出されているなど、不適切な銀行業務
- 小切手の署名が振出人である高齢者の署名と一致しない
- 高齢者が文字を書くことが身体的に不可能な場合に、法的文書が署名されている
- 宛先に「**cash**」と記載された小切手が介護責任を負う人物によって現金化されている

- 小切手の署名は高齢者本人だが、金額や宛先は別の人物が記入している
- 長年動きのなかった口座に突然多くの入出金がある
- 高齢者から介護者に高価な贈物が贈られる
- ダイレクトメールや電話勧誘による販売促進に宛てての小切手やクレジットカード取引
- 新たに構成された宗教活動や非営利活動への寄付
- タイム・シェア、不動産、年金保険または金融商品への投資
- 投資のために不動産を担保に多額のローン

2. 法的書類に関する虐待の可能性を示す手がかり

- 意思能力を欠く高齢者が提出した委任状
- 高齢者が責任能力を欠く時点で作成される遺言
- 高齢者が不動産の権限証書から自分の名前を削除する
- 継続的に介護をしてもらう約束または愛情と交換に、高齢者が介護者の名前を不動産や預金の口座に追加する

3. 生活スタイルの変化による手がかり

- 購入する金銭的な余裕はあるのに、身だしなみ用品や適切な衣類などの生活必需品が十分でない
- 住居、身の回りの世話、生活費などに使われるべき高齢者の手持ちの資金が十分に使われていない
- 現金、宝飾品類、身の回りの品が紛失する

4. 関係者による虐待の可能性を示す手がかり

- 家族の一員が、高齢者の介護に使われているお金の「節約」に異常なほどの興味を示す
- 高齢者の介護に「責任のある当事者」が介護にお金を使うこと渋ったり、拒否したりする
- 裕福な高齢者に対して、最近知り合った人物や長期間音信不通だった親戚が愛情を示す
- 介護者が高齢者の財産問題に過度の興味を示す

高齢者の方への警告：金銭的虐待を避けるための方法

財産に関しては、信頼のおける人物や信用できると考える会社や機関のみと取り扱うようにします。金銭や不動産が関わる場合は、口頭での約束や保証を絶対に承認しないでください。常に文書で受け取るようにします。間違いや誤解から高齢者が得をすることはまずありません。文書に署名する前に、内容を注意深く読み、自分の決断を完全に受け入れる用意ができていないのに署名を強いられることのないようにします。時間をかけることをためらわないでください。生涯をかけて築いた財産を一度の署名ですべて失ってしまうこともあるのです。

高齢者への金銭的虐待を知っている場合または金銭的虐待が疑われる場合にすべきことは？

高齢者への虐待を知っている場合や虐待を疑う場合は報告してください!
高齢者虐待はどんな理由があっても許されません!

誰が報告するのでしょうか?

関心のあるすべての市民および報告義務を負う職業に就くすべての人です。

報告義務を負う職業に就く人とはどのような人を指しますか?

高齢者への介護もしくはサービスを提供する公的もしくは民間施設の管理者、監督者、および資格のあるスタッフ。高齢者もしくは扶養成人の介護管理者、医師、聖職者、または郡の高齢者保護サービス機関もしくは地域の警察機関の職員。報酬の有る無しに関わらず、その高齢者の介護もしくは監督の全責任もしくは一時的な責任を追うすべての人。

報告する内容は?

上記の報告義務を負う人は、実際のまたはそれが疑われる、身体的虐待、放棄、隔離、金銭的虐待、またはネグレクトで、目撃された、明白である、または説明されたものについて、報告しなければなりません。

報告の義務づけ

報告義務を負う職業に就く人は、書式 **SOC 341** に記入し署名する必要があります。

報告の時期は?

直ちにまたは可能な限り速やかに、電話で報告し、**2事業日**以内に書面の報告書を提出します。

報告を怠った場合

高齢者の身体的虐待、放棄、誘拐、隔離、金銭的虐待、またはネグレクトの報告を怠る、妨げるもしくは阻止することは、軽犯罪であり、郡刑務所での**6ヶ月**の懲役と**1,000ドル**の罰金が処せられます。

報告義務を負う職業に就く人が、高齢者の身体的虐待、放棄、誘拐、隔離、金銭的虐待、またはネグレクトの報告を故意に怠り、その虐待が死亡または重大な身体障害を引き起こした場合は、郡刑務所での最高**1年**の懲役と**5,000ドル**の罰金が処せられます。

高齢者虐待の報告先

忘れないでください...金銭的虐待の疑いがある場合は誰でも報告できます。

消費者詐欺: 郡の地区検察局に連絡します。現住所および電話番号はカリフォルニア州地区検察局 (916-443-2017) に問い合わせるか、次を参照してください: www.cdaa.org

保険代理店に対する苦情: カリフォルニア州保険長官の事務局に連絡するか (1-800-927-

4347)、ホームページ (www.insurance.ca.gov) を参照してください。弁護士が年金保険を販売した場合は、さらに州弁護士会に電話 (1-800-843-9053) または次のホームページで苦情を申し立てます。 www.insurance.ca.gov.

弁護士に対する苦情：自身の弁護士が不適切な行動を取ったと考えられる場合は、州弁護士会に苦情を申し立て、かつ州 (<http://www.dca.ca.gov/consumer/complaints.shtml>) および地域の消費者保護機関に苦情を申し立てます。

住宅ローン会社および融資ブローカーに対する苦情：不動産専門家がリバース・モーゲッジに関する詐欺行為を働いたと考える場合は、カリフォルニア州不動産省のホームページ (http://www.dre.ca.gov/cons_who_to_call.html) で苦情を申し立てます。また、連邦取引委員会にも、オンラインまたは電話で苦情を申し立てます。無料電話 (1-877-FTC-HELP)

地域の警察機関および郡の地区検察局 現住所および電話番号はカリフォルニア州地区検察局 (916-443-2017) に問い合わせるか、次を参照してください： www.cdaa.org

郡の成人保護サービス (Adult Protective Services (APS)) カリフォルニア州社会福祉省 (California Department of Social Services) のホームページ (<http://www.cdss.ca.gov/agedblinddisabled/PG1298.htm>) に掲載されています。

最終更新日：2012年2月27日